



www.yokohama-tawawa.jp

161号

特定非営利活動法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

地域交流バザー目標達成

地域の皆様のご協力に感謝！



春には各所で、立て続けに地域交流のバザーなどが催されます。“お天気ならば80パーセントが成功”と言われるイベントですが、今年は例年にも増して不順な天候が続き、心配させられました。

* 支える会の主な活動 *

3月12、19、26、30日
グループホーム関連・新吉田地域交流バザー諸準備

15日 摂食・嚥下研修会

31日 新吉田地域交流バザー実施

4月16日 活動ホーム事業会議

16、23日 活動ホームバザー準備
*家族会定例活動

* TAWAWA 増刊号⑩発行

5月 7、14、16、17、19日
活動ホームしもだ地域交流準備

20日 活動ホームしもだ 地域交流バザー実施

22日 バザー残品整理

24日 TAWAWA 増刊号⑩発送

28日 しもだ事業会議

30日 バザー委員会=報告

*家族会定例活動

幸い、私たちの主催するものだけでなく、ともに実行委員会を組んだ活動ホームしもだの催しも、天候に恵まれ、成果の方もまずまず目標達成！ ご協力いただいた多くの方たちに感謝しております。

また、「TAWAWA 増刊号 NO.10」も、先日ようやくお手元に届けることができました。お忙しいこととは存じますが、ぜひご覧ください。普段この通信では、お伝えしきれないことを掲載しております。お楽しみいただければさいわいです。

* * *

一方、この大イベントの準備のために、3月以来いろいろな事が棚上げ状態にされていましたが、障害者福祉の制度のこと、支援する障害者や家族の状況の変化のことなど、取り組まなければならないことがたくさんまっています。

今年度も、力を合わせて頑張りましょう。しなやかに、力強く。

◆摂食と嚥下の研修会を実施

障害者歯科学の専門家「はぐくみ歯科」松澤直子先生
於：よつばホーム



障害者に限らず、一般の人たちも加齢とともに食べ物が取りにくくなったり、飲み込みにくくなったりします。障害者の場合、もともとある麻痺のために、普段から注意しなければならないことが多いので慎重に考えて行かねばなりません。

私たちが、障害者の生活の支援を考えるうえで、大変心配されることの一つに、食事の介助があります。一人一人状況が違いますので、そこをよく理解したうえで、個々に合わせた介助を、誰がしても同じように、介助してもらえるようにしなければなりません。

誤った介助は、障害者にとって苦しいだけでなく、場合によっては、誤嚥をさせてしまうこともあります。そのため、障害者にかかわる人たち（家族や職員、ヘルパー等）を対象に嚥下の研修会を行いました。

まさに命に係わる摂食と嚥下なのですが、基本的な事とともに、特に注意をしなければならない人には、その人に合わせた、学習もしてもらおうことで、リラックスした楽しい食事の時間にしてほしいと思います。今後も定期的にこのような機会が持てればと思っています。

◇これからに備えて

また、嚥下に限らず、障害に対する基本的な事について、学ぶ機会を持ち、これから変わっていく重度障害者の支援に備えていきたいと話しております。

NPO 法人「地域で生きる障害者を支える会」

平成30年度第1回総会のお知らせ

下記により、今年度第1回総会を開催いたします。
会員の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成30年6月25日（月）午後1時～3時

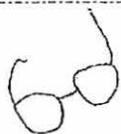
会場：活動ホームしもだ

議題：平成29年度活動報告、収支決算報告、監査報告について

平成30年度活動計画、収支予算について

定款の変更について（特定非営利活動促進法の改正に伴うもの）

その他



めがねの声

◇自立への道って....

「ともいくクラブ」の25周年記念講演会で熊谷晋一郎先生のお話を聞きました。先生は東京大学の先生で、医師ですが重い障害者でもあります。先生の体験を通したお話だったので、私も「そお、そお」という感じでとても難しいけど、聴きやすかったです。先生は、36人ものたくさんの“たのめる人”をつくって自立して生活しています。

自立とは、他の人に頼めること、いろいろたのみながら生活することだといいました。また、社会も変わっていかないと難しいと。

* * *

私は、小さい時から、着物を着る練習、靴を履く練習、ボタンをかける練習、一人で食べる練習、トイレに行く練習と“練習”をくりかえしていました。でも、いろいろあぶない事もあるたびに、ひとつひとつやめにして、介助を頼むようになりました。

この頃は、だんだん大変な事は、皆にたのむようにしています。疲れるし、たくさん時間が欲しいので、自然とそうなってきました。今までできることは、ダメにならないように残して行きたいとは思いますが、これからも続けていかななくてはならないのは、他の人とのコミュニケーションの事です。

私は、皆さんに支えていただけて幸せだなと思いますが、いつも「羨ましいな」と思うのは、障害を持っていても話が出来る人たちのことです。

きちんと伝えられないと、“たのむ”事もすれちがったり、長くつながってほしいと思ってもきれてしまう。熊谷先生のお話のように、まず人に頼めるように、いろいろな人と会って話したり、文を書いたりする練習をしなくては。なかなか先生のようにはいかないのですが...
大原友子

ご入会・ご継続ありがとうございます。

【正会員】

(敬称略)

富岡 久子 高島 慶子 高島勢津子 大原 友子 藤田 寿子 大原 日恵

【賛助会員】

由井 昌子 白鳥千代子 井上 禮子 黒澤 千草 新田新之助 新田 恵子
川尻 浩介 川尻 章子 山本 暁子 三上 文子 高島 礼子 川島 仁子
福島喜美代 西脇 久夫 西脇 五月 西脇美登里 尊田 勝美 山本 邦子

* 振込用紙の送付が遅れておまして申し訳ございません。以上の方は、直接お預かりした方です。

■ご寄付ありがとうございました【敬称略】

半田 恒雄 山本 暁子 高安アヤ子 佐藤忠義 萩生田守男
新吉田西部町内会 グループホーム壺番館

梅雨空が恨めしいこのごろとなりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。近所の遊歩道のあじさいが日増しに紫色が深まり、雨に美しく濡れています。

地域交流バザー♪

3月31日(土)天候にも恵まれ、毎年恒例となりました『地域交流バザー』が今年も無事に開催することができました!

今年もかしの木ホームさんとの共催です。

懐かしい方々にも来ていただき、入居者のみんなも楽しかった様です。

テント設営して下さった地域のみなさま、今年もお手伝いしていただいたボランティアのみなさま、ありがとうございました。



誕生日ケーキ♪

よつばホームでは入居者の誕生日にケーキでお祝いしています。

4月には2人誕生日があります!と言うことはケーキが2回食べられるということでテンションMAXです♪

みんなで「Happy Birthday♪」を歌ってお祝いしました。

今年4月でよつばホームは16年半、第2よつばホームは14年を迎えました。

毎年誕生日をお祝いすることは喜ばしいことではあ

りますが、それに伴って心配事も増えていきます。

年齢を重ねていくことで体調の変化や衰えなども見られます。

ある入居者さんに昨年から変化がみられてきました。感情の起伏が激しくなったり、コントロール出来ないなど、今まで考えられなかったことが起きてきました。

初はわがままだったり、強いこだわりかと思っていま



したが、活動ホームしもだ、スタッフ間で情報を共有したところ、本人に何か起きているのではないかと考えました。

カンファレンスを開催したり、専門家のアドバイスをいただいたりして医療機関を受診することになりました。

今後もこの様なケースが増えていくことも懸念される所です。

より一層入居者の様子を注視し、医療機関との連携が必要になっていくこととなります。